

4 ガス事業

(1) 事業数及び職員数

平成24年度におけるガス事業の事業数は2事業（仙台市、気仙沼市）で、前年度と同数となっている。

職員数は366人（仙台市359人、気仙沼市7人）で、前年度に比べ13人（3.4%）減少している。

(2) 施設の利用状況

ガス事業法に基づくガス供給戸数（現在供給戸数）は34万8,706戸で、前年度に比べ4,594戸（1.3%）減少している。このうち一般ガス供給戸数は34万7,003戸で全体の99.5%を占めているものの、前年度に比べ4,361戸（1.2%）減少している。また、供給区域内戸数に対する一般ガスの現在供給戸数の割合でみた普及率は65.5%で、前年度に比べ2.6ポイント低下している。

年間ガス販売量は12,473千 m^3 で、前年度に比べ1,867千 m^3 （17.6%）増加しており、年間ガス生産購入量は12,400千 m^3 （生産量8,021千 m^3 、購入ガス4,379千 m^3 ）で、前年度に比べ1,651千 m^3 （15.4%）増加している。

また、有収率は100.6%で、前年度に比べ2.0ポイント上昇している。

なお、年間ガス販売量を事業団体別にみると、仙台市が12,453千 m^3 （一般ガス12,430千 m^3 、簡易ガス23千 m^3 ）で、全体の99.8%となっている。

第1表 施設利用状況の推移

年 度		20	21	22	23	24	対前年度比較	
							b - a	(c/a)
項 目		a	b	c	×100(%)			
					供給区域内戸数 (戸) A	492,896	497,930	506,297
現在供給戸数	一般ガス (戸) B	363,979	362,329	360,145	351,364	347,003	▲4,361	▲1.2
	簡易ガス (戸)	2,867	2,785	2,661	1,936	1,703	▲233	▲12.0
	計 (戸)	366,846	365,114	362,806	353,300	348,706	▲4,594	▲1.3
普及率 B/A (%)	73.8	72.8	71.1	68.2	65.5	▲2.6	—	
ガスホルダー能力 (m ³ /日)	93,106	93,106	93,106	93,106	93,106	0	0.0	
年間ガス販売量 (千m ³) C	11,706	12,410	12,950	10,606	12,473	1,867	17.6	
年間ガス生産購入量 (千m ³)	11,898	12,571	12,929	10,748	12,400	1,651	15.4	
内 訳	年間生産量 (千m ³)	7,968	8,894	7,928	2,312	8,021	5,709	246.9
	年間購入量 (千m ³)	3,929	3,677	5,001	8,436	4,379	▲4,057	▲48.1
年間自家使用量 (千m ³) D	49	48	50	40	42	2	4.9	
年間勘定外ガス量 (千m ³) E	95	114	▲63	108	▲121	▲229	—	
有収率 C/(C+D+E) (%)	98.8	98.7	100.1	98.6	100.6	2.0	—	

(3) 経営状況

ア 損益収支の状況

ガス事業の経常収益は391億28百万円、経常費用は385億57百万円となっており、この結果、経常収支比率は101.5%となり、前年度に比べ6.3ポイント上昇している。

経常損益は前年度に比べ22億95百万円増加しており、5億71百万円の経常利益が生じている。経常損益に特別損益を加減した純損益は、前年度に比べ43億88百万円増加しており、6億8百万円の純利益が生じている。

累積欠損金を有する事業は前年度と同様2事業で、その額は274億69百万円で、前年度に比べ6億8百万円(2.2%)減少している。

イ 資本収支の状況

ガス事業の資本的支出は104億47百万円で、前年度に比べ39億19百万円(27.3%)減少している。このうち、建設改良費は50億26百万円で、前年度に比べ32億50百万円(39.3%)減少しており、企業債償還金は54億14百万円で、前年度に比べ5億96百万円(9.9%)減少している。

資本的支出の財源は、外部資金が工事負担金等54億7百万円であり、内部資金(資本的収入が資本的支出に不足する分の補てん財源)が損益勘定留保資金等の50億40百万円である。

なお、資本的支出に占める建設改良費の割合は48.1%で、前年度に比べ9.5ポイント低下しており、建設改良に係る企業債償還金の割合は、支出全体の39.8%で、前年度に比べ6.3ポイント上昇している。

第2表 ガス事業の損益収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項 目	年 度	20	21	22	23	24	対前年度比較			
							a	b	b - a	(c/a)
									c	×100
総 収 益 A		39,534	36,571	33,943	35,311	39,257	3,946	11.2		
経 常 収 益 B		39,524	35,685	33,942	34,323	39,128	4,805	14.0		
営 業 収 益 C		38,555	35,019	33,581	31,265	37,634	6,368	20.4		
うち料金収入		34,696	31,896	30,460	28,782	34,684	5,903	20.5		
うち受託工事収益 D		1,453	1,184	938	1,118	957	▲161	▲14.4		
特 別 利 益		10	886	1	988	129	▲859	▲86.9		
総 費 用 E		39,509	34,593	35,032	39,090	38,649	▲441	▲1.1		
経 常 費 用 F		39,116	34,497	34,835	36,047	38,557	2,510	7.0		
営 業 費 用		36,129	32,362	33,261	34,424	36,989	2,565	7.5		
うち職員給与費		3,598	3,315	3,242	3,454	3,063	▲391	▲11.3		
支 払 利 息		1,908	1,696	1,498	1,375	1,317	▲58	▲4.2		
特 別 損 失		393	96	197	3,043	92	▲2,952	▲97.0		
経 常 損 益		409	1,188	▲893	▲1,724	571	2,295	—		
経 常 利 益		533	1,253	56	99	571	472	477.0		
経 常 損 失 G		125	66	949	1,823	0	▲1,823	皆減		
純 損 益		25	1,977	▲1,089	▲3,779	608	4,388	—		
純 利 益		150	2,043	54	34	608	574	1,688.2		
純 損 失		125	66	1,143	3,813	0	▲3,813	皆減		
累 積 欠 損 金 H		25,186	23,209	24,298	28,078	27,469	▲608	▲2.2		
不 良 債 務 I		0	0	0	0	0	0	—		
経 常 収 支 比 率 B/F		101.0	103.4	97.4	95.2	101.5	6.3	—		
総 収 支 比 率 A/E		100.1	105.7	96.9	90.3	101.6	11.2	—		
営業収益 に対する 割合	経常損失比率 G/(C-D)	0.3	0.2	2.9	6.0	0.0	▲6.0	—		
	累積欠損金比率 H/(C-D)	67.9	68.6	74.4	93.1	74.9	▲18.2	—		
	不良債務比率 I/(C-D)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—		
総 事 業 数 J		2	2	2	2	2	0	0.0		
経常損失を生じた事業数 K		1	1	1	1	0	▲1	皆減		
累積欠損金を有する事業数 L		2	2	2	2	2	0	0.0		
不良債務を有する事業数 M		0	0	0	0	0	0	—		
総事業数 に対する 割合	経常損失を生じた事業数 K/J	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	▲50.0	—		
	累積欠損金を有する事業数 L/J	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	—		
	不良債務を有する事業数 M/J	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—		

(注)不良債務＝流動負債－(流動資産－翌年度へ繰り越される支出の財源充当額)

第3表 ガス事業の資本収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項目	年度	20	21	22	23	24	対前年度比較			
							a	b	b - a	(c/a)
									c	×100
資本的支出	建設改良費	3,498	4,582	3,673	8,275	5,026	▲3,250	▲39.3		
	企業債償還金	6,843	6,762	6,229	6,010	5,414	▲596	▲9.9		
	うち建設改良費のためのもの	5,921	5,654	5,049	4,807	4,157	▲650	▲13.5		
	その他の	4	4	4	80	7	▲73	▲91.2		
	計	10,345	11,348	9,905	14,366	10,447	▲3,919	▲27.3		
同財源	内部資金	10,273	11,261	7,646	8,389	5,040	▲3,349	▲39.9		
	外部資金	72	88	2,259	5,676	5,407	▲270	▲4.8		
	企業債	0	0	2,200	4,419	2,452	▲1,968	▲44.5		
	うち建設改良費のためのもの	0	0	2,200	4,419	2,423	▲1,996	▲45.2		
	外部資金のうち 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	—		
	他会計負担金	0	0	0	0	0	0	—		
	他会計借入金	0	0	0	0	0	0	—		
	他会計補助金	0	20	10	1,531	1,315	▲216	▲14.1		
	国・県補助金	0	1	0	0	1,615	1615	皆増		
	繰越事業財源(▲)	0	0	0	0	0	0	—		
計	10,345	11,348	9,905	14,066	10,447	▲3,619	▲25.7			
財源不足額	0	0	0	300	0	▲300	皆減			
当年度同意等債で未借入 または未発行の額	0	0	0	0	0	0	—			
実質財源不足額	0	0	0	300	0	▲300	皆減			

(注)1 内部資金=補てん財源合計額-前年度からの繰越工事資金+固定資産売却代金

2 外部資金=資本的支出額-(内部資金+財源不足額)